教科指導法（算数）

科目ナンバリング　ESS-306
選択　　2単位

山崎　美穂

1. 授業の概要（ねらい）

小学校算数科の目標について理解し,「数と計算」,「図形」,「測定／変化と関係」,「データの活用」の各領域の内容について,数学的立場および教育的立場から考察し,その指導のあり方を考え,活用・実践する.算数科の各領域の内容については,研究課題の解決を通じて考究する.それぞれの研究課題については,学生による報告やそれに関する討議,数学的問題解決を通して理解を深める.

2. 授業の到達目標

算数科における教育目標および育成をめざす資質・能力について,背景となる学問領域と関連させて理解しており,具体的な授業場面を想定した授業設計ができる.

3. 成績評価の方法および基準

授業における受講者の報告（60%）と授業の内容に関する課題レポート（40%）に基づいて,総合的に評価する.

4. 教科書・参考文献

教科書
文部科学省　小学校学習指導要領(平成29年告示)解説　算数編
　日本文教出版
参考文献
算数科教育学研究会　新編　算数科教育研究　改訂版　東洋館出版社

5. 準備学修の内容

授業で学んだことを基に,各々が算数の授業設計を試みる.

6. その他履修上の注意事項

受講者による報告に対して,主体的に考えることが求められる.

7. 授業内容

【第1回】　学習指導要領にみる算数教育の目標
【第2回】　授業設計（教材研究,情報機器及び教材の活用）
【第3回】　低学年「数と計算」領域における授業に対する考究
【第4回】　中学年「数と計算」領域における授業に対する考究
【第5回】　高学年「数と計算」領域における授業に対する考究
【第6回】　低学年「図形」領域における授業に対する考究
【第7回】　中学年「図形」領域における授業に対する考究
【第8回】　高学年「図形」領域における授業に対する考究
【第9回】　低学年「測定」領域における授業に対する考究
【第10回】　中学年「測定／変化と関係」領域における授業に対する考究
【第11回】　高学年「変化と関係」領域における授業に対する考究
【第12回】　低学年「データの活用」領域における授業に対する考究
【第13回】　中学年「データの活用」領域における授業に対する考究
【第14回】　高学年「データの活用」領域における授業に対する考究
【第15回】　まとめと授業の総括